**コーチモード** ： 操作中にコーチボタンを押すことにより動きの速度が切り替えられます。
高速の場合：ヘッドライトが点灯します。 低速の場合：ヘッドLEDライトが点滅します。
**ライトボタン** ： ライトのON・OFFを切り替えることができます。（テールLEDライトは切り替わりません。）

## 遊んだ後は

1.本体と送信機の電源をOFFにします。
2.送信機から電池を外してください。
3.異常個所や破損個所がないか、ゴミが絡まってないかチェックしてください。
4.元通り箱に入れてください。

## 仕　様

●対象年齢　：　15歳以上
●使用周波数帯　：　赤27MHz　黒40MH z
●アクション　：　上昇下降、左右旋回、前後進、ホバリング、ライト、変速
●飛行時間　：　最大8分
●操作距離　：　最大30メートル
●充電時間　：　約150～180分　※充電の方法について、取扱説明書の方法を絶対に守ってください。
●飛行場所　：　屋外専用
●電源　：　（本体）リチウムイオン充電池（内蔵）　（送信機）単3アルカリ電池×6本（別売）

※電池は正しくセットし、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。長時間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。
※飛行時間、操作距離、充電時間はあくまでも目安です。使用状況によって変わります。
※送信機の電池は単３アルカリ電池を使用してください。充電式電池、マンガン電池は使用しないでください。また粗悪な電池も使用しないでください。

## アフターサービスについて

故障かな？と思ったら／アフターパーツ（別売部品）の販売／修理については下記カスタマーサポートへ電話、FAXもしくはメールでご相談ください。

## 製品サービス保証書

**■無料修理規定**
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、はじめに弊社カスタマーサポートへ電話、FAXもしくはメールでご相談ください。
3. ご贈答品、ご転居等で購入先がご不明の場合に関しましても弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）操作ミスによる落下等による故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
（ニ）本書の提示がない場合
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合
（ヘ）ご使用による汚れ
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warrnty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※お客様にご記入頂いた個人情報（保証書記入内容）は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

| 製品名 | 極空 BIG TOUGH（ゴクー ビッグタフ） | 型　番 | GBT-19 |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | | お買上げ日 | 年　月　日 |

**保証期間：お買い上げ日より１ヶ月**　※ご記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなります。

| ふりがな | | E-MAIL | |
|---|---|---|---|
| ご氏名 | | ご住所 | 〒 |

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。保証書は必ず「販売店名」「お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1ヶ月です。

**株式会社 トーコネ**　カスタマーサポート
〒175-0094 東京都板橋区成増 5-23-11
TEL:03-3939-4693（代表）　FAX:03-3939-9427（代表）
メール:trading@to-conne.co.jp
ウェブ:http://www.to-conne.co.jp/
営業時間：平日9時～12時/13時～17時





# 極空 Gocoo BIG TOUGH 取扱説明書
ゴクー・ビッグタフ

対象年齢 15歳以上　屋外専用

## ご使用していただく前に

●この取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全に遊んでください。 ●取扱説明書は大切に保管してください。
●ヘリコプターの操縦は、飛ばす時の状況や操縦者のミスなどにより他人に怪我をさせたり物を壊してしまうなどの予期せぬ事故が起こる可能性があります。ぜひ、お客様が事前に個人賠償責任保険などにご加入のうえ、お遊びいただくことをお勧めします。詳しくは一般の保険会社にお問い合わせください。

## ⚠ 注　意

**●墜落や衝突による破損、水没、紛失、事故、怪我などには十分注意してください。**
**・操作ミスで墜落や衝突により破損した場合、修理費用はお客様のご負担になります。また、飛行されたあとの機体の破損等は保証対象外となります。**
**・水没、紛失、怪我、事故、トラブルについて当社は一切の責任を負いません。**
**●ローターは高速で回転するため、目などに当たると失明などの危険があります。**
**飛行させる場合、飛行させる範囲に人がいないことを確かめてから操縦を始めてください。**

**《高速で回転するローターは怪我をする危険があります。》**
●ローターに指や髪の毛、衣服などが巻き込まれないように注意してください。巻き込まれた場合怪我をする危険があります。
●幼児や小さいお子様の手の届くところで操作しないでください。回転するローターで怪我をする危険があります。

**《内蔵されているリチウムイオン電池を誤使用すると、発熱・破裂・発火などの可能性があります。重大な事故の原因となりますので下記の事項に注意してください。》**
●充電方法や充電時間は、取扱説明書に記載されている方法を厳守してください。
●ショートさせたり、分解・改造したり、火の中に入れないでください。火災、怪我、思わぬ事故の原因になります。
●充電は充電時間を厳守し、長時間放置せず目の届く、燃えやすい物の無い場所で行ってください。
●火気の近く、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車中での充電・保管はしないでください。
●充電中に下記の異常が起きた場合は、すぐに充電をやめコード類を外した上で、カスタマーサポートまでご連絡ください。
異常に熱くなる、異臭・煙が出た、バッテリーまたは本体が膨らんだ、コード類が溶けた
●万一、電池からもれた液が目に入った場合はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についたときは水で洗ってください。
●充電が完了したら、ACアダプタを本体から外してください。
●使用後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。ONのままにしておくと内蔵電池に悪影響を及ぼし、充電できなくなることがあります。
また、思わぬ事故の原因になる恐れもあります。
●幼児や小さな子供の手の届くところでは充電しないでください。
●充電中は叩いたり、落としたり等の衝撃を与えないでください。

**《送信機に使用する単3アルカリ電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの危険がありますので下記の事項に注意してください。》**
●電池は正しくセットし、新旧の電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使用しないでください。長時間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。
●送信機の電池は単3アルカリ電池を使用してください。充電式電池、マンガン電池は使用しないでください。また粗悪な電池も使用しないでください。
●電池の＋・－（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。
●使用した後は必ず電源スイッチをOFFにし、電池を外してください。電池の消耗や思わぬ事故の原因になる恐れもあります。

**《思わぬ事故の元になりますので、下記に注意してください。》**
●使用前に必ず本体、送信機に破損個所がないか確認してください。破損した状態では飛ばさないでください。
●本体や送信機の分解や改造をしないでください。また異物を入れないでください。
●誤作動を防ぐため、電源は必ず飛行させる直前に入れ、それ以外の時は必ず電源をお切りください。
●対象年齢未満の子供のいるところで使用しないでください。また、対象年齢未満の子供に使用させないでください。思わぬ事故・怪我をするおそれがあります。
●操縦中は腰掛けたり、寝転んだりせず、何かあったらすぐに動ける体勢で操縦してください。
●落としたり、衝撃を与えないでください。また、各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。
●使用した後は、必ず小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
●夏場の閉め切った車の中などの高温になるところでの保管は絶対にしないでください。またヒーターなどの温風が出るところに置かないでください。
●破損したローターで使用しないでください。破損したローターは接着しての使用はできません。

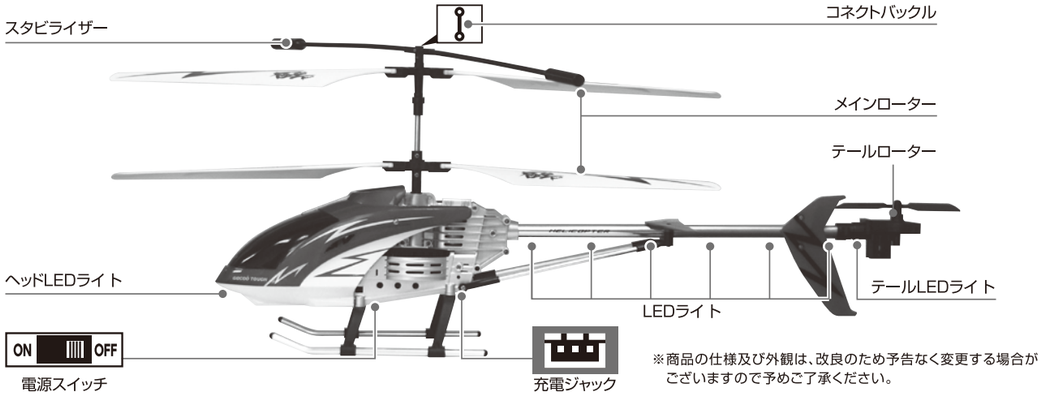
**《その他の注意》**
●ローターに無理な力が加わった状態で動作させないでください。故障の原因になります。
●飛行中は本体から目を離さないようにしてください。
●気温の低い時は充電池の性能が落ちることがあります。
●飛行時に本体、ローターが家具や壁にぶつかりそうになったら操作を中止してください。
●初心者の方は必ず送信機の操作に慣れた上で、低い高さで充分練習をしてください。
●送信機や機体の電池が消耗すると、制御できる距離が短くなったり、正しく飛行できなくなります。速やかに充電、電池を交換してください。
●気温5℃以下の場所では使用しないでください。充電池の性能が十分に発揮されず、正常な操作ができない恐れがあります。
●破損・変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときは電池を抜き、パッケージにいれて保管してください。
●機体は風の影響を非常に受けます。風のある場所では流されたり正常に飛行できません。

## セット内容

●送信機　×1　●ACアダプタ　×1　●充電器　×1　●取扱説明書兼保証書　×1　●予備パーツ一式

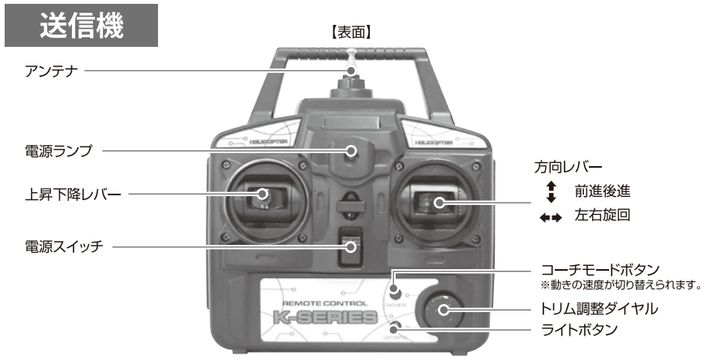
## 各部の名称

### 本体




※商品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

### 送信機



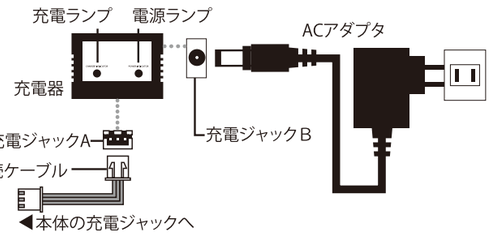

## 送信機の電池のセット方法

1.送信機の電源スイッチをOFFにします。
2.後面の電池カバーを外します。
3.単３形アルカリ乾電池を電池の向き（プラス・マイナス）を確かめて正しく入れてください。
4.電池カバーを取り付けます。

※送信機の電池は単3アルカリ電池を使用してください。充電式電池、マンガン電池は使用しないでください。また粗悪な電池も使用しないでください。
※電池は正しくセットし、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。　長時間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。

## 充電方法

※遊んだ直後は電池が熱いので30分以上時間がたってから充電してください。
①本体の電源をOFFにします。
②充電接続ケーブルを充電器の充電ジャックＡと本体の充電ジャックに接続します。
　（充電接続ケーブルの形状は両側とも同じです。）
③ACアダプタ側の充電プラグを充電ジャックＢに挿し込みます。
④ACアダプタをコンセントに差し込みます。
⑤充電器の電源ランプと充電ランプが点灯します。
⑥充電が完了すると充電ランプが消灯します。






**《本体に使われているリチウムイオン電池の充電、保管について》**
●充電は充電時間を厳守し、長時間放置せず目の届く、燃えやすい物の無い場所で行ってください。
●充電中に下記の異常が起きた場合は、すぐに充電をやめコード類を外した上で、カスタマーサポートまでご連絡ください。
　・異常に熱くなる　・異臭、煙が出た　・バッテリーまたは本体が膨らんだ　・コード類が溶けた
●充電中は叩いたり、落としたり等の衝撃を与えないでください。
●直射日光の当たる場所、高温になる場所、車中での充電、保存は絶対にしないでください。また、本体を水や火の中に入れたり、分解、半田付けは絶対にしないでください。

**《リチウムイオン電池の上手な使い方》**
●リチウムイオン電池は過放電させると使用できなくなりますので以下のことに気をつけて過放電しないように注意してください。
　・上昇/下降レバーを上げても上昇できなくなったら飛行をやめ、充電してください。
　・充電してあっても少しずつ自然に放電してしまいますので、長時間使用しないで保管する場合は時々充電して完全に放電させないようにしてください。
●寒いところでは、バッテリーの性能が低下し、使用できる時間が短くなったり、十分な出力が得られないことがあります。

## 飛ばす前に

**〈飛行環境と注意〉**
●周囲に人や壊れやすい物等、障害物が無い、動きやすい場所を選んでください。
●本体は必ず水平な位置に置いてください。
●飛行中は本体から目を離さないでください。
●コントローラーのレバー操作は常に少しずつおこなってください。
　※急な操作は本体のバランスをくずします。
　※上昇より下降が難しいです。ゆっくりレバーを操作してください。
●落下した時はすぐに上昇/下降レバーを一番下に下げてください。
●風の影響を強く受けますのでご注意ください。
●風の無い場所を選び、高度は2m程度に押さえましょう。

## 操作方法

①本体の電源スイッチを入れ、平らで安全な場所に置きます。
②送信機の上昇／下降レバーを下ろした状態で電源をONにします。電源ランプが点滅します。（※点滅している間は操作できません。）
③上昇/下降レバーを一度上げてから下に下げます。電源ランプが点滅から点灯に変わり、本体の操作が可能になります。

**〈トリム調整の仕方〉**※まっすぐ飛ばすために調整します。
●本体を平らな場所に置き本体後部が操縦者に向くようにしてください。
●送信機の上昇/下降レバーをゆっくりと少しずつ上げて本体を離陸させて下さい。
　※地面から30㎝位までの高さでホバリングする場合、機体のローターから吹いた風の影響を受けてふらふらします。地面効果といい、風の影響を受けやすいので注意が必要です。
●本体を1mぐらいの高さで飛行させて本体を安定させて下さい。
　本体が右に旋回してしまう場合：送信機のトリム調整ダイヤルを左に回して調整します。
　本体が左に旋回してしまう場合：送信機のトリム調整ダイヤルを右に回して調整します。

**操作ミスにより破損した場合、修理費用はお客様のご負担になりますので予めご了承下さい。慣れないうちはあまり高く飛行せず、1m位の高さで練習をして一通りの操作が出来るようになってから徐々に高さを上げてください。**

上昇　：　上昇/下降レバーを上げます。　**図❶**
下降　：　上昇/下降レバーを下げます。　**図❷**
ホバリング　：　上昇/下降レバーを調整して高度を一定に保ちます。以後の動作はこの状態を基本とします。
前進　：　ホバリング状態で、方向レバーを少しずつ上げます。　**図❸**
後進　：　ホバリング状態で、方向レバーを少しずつ下げます。　**図❹**
左旋回　：　ホバリング状態で、方向レバーを少しずつ左に倒します。　**図❺**
右旋回　：　ホバリング状態で、方向レバーを少しずつ右に倒します。　**図❻**